

研究募集に係るリーフレット（案）

「地層処分事業に係る 社会的側面に関する研究」の募集

募集締切：2020年3月19日（木） 正午必着

「特定放射性廃棄物の最終処分に関する基本方針」（2015年閣議決定）において、「最終処分に関する国民との相互理解を深め、最終処分事業を円滑に推進するための社会的側面に関する調査研究を進めていくことが重要であり、国および原子力発電環境整備機構は、そうした調査研究が継続的に行われるよう、適切に支援していく」ことが明記されました。

また、原子力委員会の評価報告書（2016年）では、社会的側面に関する調査研究について、「社会全体に成果が還元されるようなテーマ設定、研究体制の構築等がなされることが望まれる」とされました。

これらの基本方針等に適切に対応し、地層処分に関する「社会的な側面」に対する社会の関心に的確にお応えするため、原子力発電環境整備機構は2018～2019年度にかけて、「地層処分事業に係る社会的側面に関する研究支援（研究支援Ⅰ）」を実施しました。

引き続き、こうした研究が継続的に行われるよう、**2020年度から「地層処分事業に係る社会的側面に関する研究支援Ⅱ」を実施します。**

多様な分野の研究者の皆様からの、積極的なご応募をお待ちしております。

〈募集概要〉

研究支援名	2020年度・2021年度地層処分に係る社会的側面に関する研究支援Ⅱ
募集対象テーマ	地層処分に係る社会的側面に関する研究
応募資格 （研究代表）	大学・公的研究機関に属する研究者
研究期間	契約後（2020年4月上旬頃を予定） ～2021年11月30日の、約1年8ヶ月間
支援額	1研究あたり100～500万円（税抜）

（研究分野の例）

法学、経済学、政治学、
環境政策、環境社会システム、
人文地理学、哲学、倫理学、
社会学、社会心理学、科学
社会学、科学技術史、科学
技術社会論、ブランドコミュニ
ケーション、デザインシンキング、
地域研究 等

※関連情報は、下記ページをご覧ください。

■応募書類に関する情報

<https://www.mri-ra.co.jp/i> ●●●

■前回事業（研究支援Ⅰ）に関する情報

<https://www.numo.or.jp/pr-info/pr/social.html>

■地層処分の概要

https://www.numo.or.jp/q_and_a/all.html#category01

応募書類に関する情報はこちら

二次元コード

【本件に関するお問い合わせ先】

エム・アール・アイ リサーチアソシエーツ株式会社 マネジメント事業推進部

「2020年度・2021年度地層処分に係る社会的側面に関する研究支援事業Ⅱ」運営事務局

（担当：岡崎、落合、金子）

Email：hlw-pmo-int@ml.mri-ra.co.jp、Tel：03-6858-3530